

# 病害虫発生予察情報

## 5 月月報

平成 27 年 6 月 16 日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2015 年 5 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	25.3	2.7	13.5	1.1	19.1	1.9	5.5	20	83.7	150
中旬	25.6	3.0	15.2	2.1	20.5	2.9	56.0	114	65.5	136
下旬	27.4	3.2	16.2	1.8	21.7	2.7	16.5	31	94.5	147
平均	26.1	2.9	15.0	1.7	20.5	2.5				
合計							78.0	60	243.7	144

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

#### <天候概況>（千代田区北の丸公園）

気 温：上・中・下旬ともかなり高かった。

降 水 量：上旬はかなり少なく、中旬は多く、下旬は少なかった。

日照時間：上・下旬はかなり多く、中旬は多かった。

上旬：低気圧や前線が周期的に日本付近を通過し、曇りや一時的な雨となった日があったが、その他は高気圧に覆われて晴れとなる日が多くなった。また期間の前半は、南から暖かい空気が流れ込んだため日平均気温がかなり高く推移した。

中旬：前半は高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、12日は台風第6号から変わった低気圧の影響で、大雨となった。期間の後半は前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなった。

下旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、期間のはじめと終わりに上空の寒気や低気圧の影響で雨や雷雨の日があった。また、日平均気温は平年に比べ高い日が続き、期間の後半はかなり高い日が多くなった。特に、31日に東京では、日最高気温 32.2 を観測し、統計開始以来5月として日最高気温の高い方から1位となった。

### 2 作物生育概況

#### (1) イネ

下旬より苗の植え付けが始まった。苗の生育は順調である。

#### (2) 野菜類

果菜類：促成、半促成トマトはおおむね順調であった。露地の果菜類についてもおおむね順調であった。スイートコーンは一部で乾燥により雄穂の出穂が早まる傾向にあった。ハウス・露地のエダマメの生育はおおむね順調であった。

葉根菜類：施設コマツナは生育が早まる傾向であった。露地のコマツナ、ハウレンソウ、

キャベツは乾燥により生育は遅れる傾向であった。定植後のネギの葉先が枯れる被害がみられた。

いも類：ジャガイモ、サトイモの生育はおおむね順調であった。

### ( 3 ) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

カキ：開花始期及び開花盛期ともに、すべての品種で 4 ～ 10 日早くなった。

平核無：開花始 5 月 7 日（ - 9 日） 開花盛 5 月 11 日（ - 9 日）  
 東京紅：開花始 5 月 14 日（ - 6 日） 開花盛 5 月 18 日（ - 4 日）  
 次 郎：開花始 5 月 12 日（ - 8 日） 開花盛 5 月 15 日（ - 9 日）  
 松本早生：開花始 5 月 14 日（ - 10 日） 開花盛 5 月 18 日（ - 8 日）

### ( 4 ) 茶樹

茶葉の生育は、晩霜害の被害もなく順調であった。

一番茶摘採期は、平年よりやや早く 3 ～ 4 日から開始され、収穫量は平年並であった。

## 3 病害虫の発生概況

### ( 1 ) 果樹の病害虫

#### ナシ

赤星病	< 多 >	発生は多かった。
黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カメムシ類	< やや少 >	予察灯およびフェロモントラップにおける誘殺数はやや少なかった。
ナシヒメシンクイ	< やや多 >	発生はやや多かった。

#### カキ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

### ( 2 ) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホソガ	< やや多 >	発生はやや多かった。

### ( 3 ) 野菜の病害虫

#### ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

#### トマト（施設・半促成）

モザイク病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。

白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかったが、一部の圃場で多かった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
キュウリ		
褐斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかったが、一部の圃場で多かった。
ナス		
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ(施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
タマネギ		
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ	< 並 >	発生は平年並であった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## ( 4 ) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病

&lt; やや少 &gt;

発生はやや少なかった。

アブラムシ類

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

## ( 5 ) 植木の病害虫

ツバキ・サザンカ

チャドクガ

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

ケヤキ

ケヤキヒゲマダラアブラムシ

&lt; 少 &gt;

発生は少なかった。

## ( 6 ) 島しょの病害虫

利 島：ツバキでトビモンオオエダシャクの密度増加傾向が見られた。

三宅島：キキョウランでハダニ、ルスカスでアブラムシの発生が目立った。

御蔵島：ダイコンでカブラハバチの発生が目立った。

八丈島：エビヅルでブドウスカシクロバの発生が目立ってきている。

小笠原：マンゴーでカイガラムシ類の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

## 4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	5月11日	6月15日	0	0
大田市場	5月11日	6月15日	0	0
板橋市場	5月11日	6月15日	0	0
淀橋市場	5月11日	6月15日	0	0
北足立青果市場	5月11日	6月15日	0	0
青梅青果市場	5月7日	6月4日	0	0
八王子北野市場	5月7日	6月4日	0	0
多摩ニュータウン市場	5月7日	6月4日	0	0
国立市場	5月7日	6月4日	0	0
東久留米市場	5月7日	6月4日	0	0

## 病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、  
防除のポイントなどをお知らせしています。